

「都市計画とまちづくりがわかる本」をテキストとする学生

- 第1設題 「都市計画」と「まちづくり」の言葉の意味の違いを簡潔に述べ、「都市計画」から「まちづくり」へシフトした日本の潮流について述べよ。
- 第2設題 都市計画法にもとづく「都市計画マスタープラン」の制度とその課題について具体的に述べよ。
- 第3設題 「コンパクトシティ」とは何か、具体的な取り組みの例を示しながら、それが現在の日本で必要とされる理由について述べよ。
- 第4設題 シェリー・アーンスタインの「市民参加のはしご」を踏まえて、市町村の都市計画における市民参加の事例を調べて紹介し、「市民参加のはしご」のどの段階にあたるか分析せよ。
- 第5設題 「まちづくり協議会」と「町内会・自治会」の違いを踏まえて、「まちづくり協議会」が必要とされる理由について述べよ。
- 第6設題 1980年代以降の地方都市の中心市街地の衰退の要因、及びその再生がなぜ必要なのかを述べた上で、具体的な活性化策を提案せよ。
- 第7設題 「エリアマネジメント」とは何か説明し、具体例を取り上げてその活動内容について述べよ。
- 第8設題 「人口減少社会」におけるまちづくり課題をひと通り述べた上で、その中からひとつの課題を取り上げて有効なまちづくり方策について述べよ。
- 第9設題 地域防災まちづくりにおける「自助・共助・公助」について説明し、共助として取り組む防災まちづくりについて具体的に述べよ。
- 第10設題 「グリーンインフラ」の概念を解説し、その多面的な課題解決の可能性について具体例をあげて述べよ。

「都市計画 根底から見なおし新たな挑戦へ」をテキストとする学生

- 第1設題 地域計画、都市計画及びまちづくりが大きな曲がり角にあると言われている。なぜ今大きな曲がり角を迎えているのかを記述せよ。
- 第2設題 現行都市計画制度に対する課題を踏まえた新しい時代の都市計画の姿について述べよ。
- 第3設題 まちづくり市民事業など地域協働時代の都市計画像を述べよ。
- 第4設題 持続可能な都市空間・日常生活空間を構築するために地球環境時代における地域計画、都市計画及びまちづくりの果たすべき役割を述べよ。
- 第5設題 “新しい公共”を前提とした地方分権下における地域計画とは何か述べよ。
- 第6設題 量より質の住宅政策に転換した住生活基本法の背景とその概要を述べよ。
- 第7設題 なぜコミュニティが地域計画、都市計画及びまちづくりにおいて課題となり必要とされているのか述べよ。
- 第8設題 地域主権における住宅政策とはどうあるべきか述べよ。
- 第9設題 木造密集市街地の住宅対策について現状と問題、今後の展開について述べよ。
- 第10設題 少子高齢化による人口減少時代における地域計画、都市計画及びまちづくりの姿について述べよ。

「まちづくりの科学」をテキストとする学生

- 第1設題 「改善型（修復型）まちづくり」の内容、特徴、重要性について説明しなさい。
- 第2設題 「木造住宅密集市街地」の内容、特徴、まちづくりの課題について説明しなさい。
- 第3設題 「まちなみ保存（保全）型まちづくり」の内容、特徴、重要性について説明しなさい。
- 第4設題 「中心市街地活性化」の内容、特徴、重要性について説明しなさい。
- 第5設題 「HOPE計画」の内容、特徴、重要性について説明しなさい。
- 第6設題 「防災生活圏づくり」とそれがもたらす「新しい（これからの）コミュニティのあり方」について説明しなさい。一寺言問地区（東京都墨田区）の事例を引用しつつ説明しても構いません。
- 第7設題 「ワークショップ」の内容、特徴、重要性について説明しなさい。
- 第8設題 「まちづくり協議会」の内容、特徴、重要性について説明しなさい。
- 第9設題 「まちづくりNPO」、「まちづくりセンター」、「まちづくり公益信託」それぞれのまちづくりにおける役割と、それらの相互の関係性について説明しなさい。
- 第10設題 「まちづくり条例」の内容、特徴、重要性について説明しなさい。